



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
コード番号 5631 URL <https://www.jsw.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 敏夫
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 中西 英雄
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	110,184	6.3	5,784	86.0	6,784	58.8	4,763	170.6
2023年3月期第2四半期	103,649	13.7	3,109	△56.3	4,272	△45.8	1,760	△73.8

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 6,353百万円 (141.9%) 2023年3月期第2四半期 2,626百万円 (△52.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	64.73	—
2023年3月期第2四半期	23.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	351,250	164,776	46.5
2023年3月期	348,358	160,636	45.7

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 163,242百万円 2023年3月期 159,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2024年3月期	—	29.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	29.00	58.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	17.3	18,500	33.6	19,000	27.0	14,000	16.9	190.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	74,399,910 株	2023年3月期	74,387,779 株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	804,522 株	2023年3月期	804,399 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	73,588,372 株	2023年3月期2Q	73,569,084 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予測情報の適切な利用に関する説明）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（その他特記事項）
当社は、2023年11月16日（木）に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。内容につきましては、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、産業機械事業では、成形機の市況回復が遅れたほか、樹脂製造・加工機械の一部で案件進捗が一時的に停滞した影響を受けましたが、EV関連等を含め需要は全般に底堅く、足元では過去最高の受注残高で推移しております。素形材・エンジニアリング事業では、多様なエネルギー関連投資の高まりを背景に、素形材製品の安定した需要が継続するなど、総じて堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは2021年5月に策定しました2026年3月期を最終年度とする5カ年の中期経営計画「JGP2025」に沿って事業活動を推進しております。また、2024年3月期においても、産業機械事業、素形材・エンジニアリング事業とも、新規需要開拓、製品付加価値向上や競争力強化とともに、お客様のご理解を得ながら調達品、原材料・エネルギー等の価格高騰に応じた販売価格改善に向けた活動を継続しております。

当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同期に比し、受注高は、産業機械事業が減少したものの、素形材・エンジニアリング事業が増加したことから、前年同期並みの1,659億79百万円（前年同期比1.1%増）となりました。売上高は、産業機械事業及び素形材・エンジニアリング事業が共に増加したことから、1,101億84百万円（前年同期比6.3%増）となりました。損益面では、営業利益は57億84百万円（前年同期比86.0%増）、経常利益は67億84百万円（前年同期比58.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、47億63百万円（前年同期比170.6%増）となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(産業機械事業)

受注高は、樹脂製造・加工機械において機能材・包材向けのフィルム・シート製造装置が減少したことから、1,304億71百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

売上高は、樹脂製造・加工機械が増加したことから、925億23百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

営業利益は、売上高が増加したことから、82億8百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

(素形材・エンジニアリング事業)

受注高は、素形材製品が増加したことから、344億93百万円（前年同期比54.0%増）となりました。

売上高は、素形材製品が増加したことから、166億24百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

営業利益は、売上高が増加したことに加え、操業の増加や資源・エネルギー費の高騰が一服したこともあり、5億52百万円（前年同期は営業損失14億5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比28億91百万円増加し、3,512億50百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比12億48百万円減少し、1,864億73百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比41億39百万円増加し、1,647億76百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したためであります。自己資本比率は46.5%（前連結会計年度末は45.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表の予想値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	87,286	93,649
受取手形及び売掛金	68,524	49,963
電子記録債権	3,672	4,770
商品及び製品	5,668	7,049
仕掛品	76,245	86,228
原材料及び貯蔵品	8,839	9,565
その他	13,988	13,466
貸倒引当金	△369	△349
流動資産合計	263,856	264,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,197	20,941
機械装置及び運搬具（純額）	11,084	12,013
その他（純額）	12,301	11,923
有形固定資産合計	44,583	44,877
無形固定資産		
のれん	242	161
その他	1,294	1,278
無形固定資産合計	1,537	1,440
投資その他の資産		
投資有価証券	19,388	21,826
その他	19,244	19,012
貸倒引当金	△251	△251
投資その他の資産合計	38,381	40,588
固定資産合計	84,501	86,906
資産合計	348,358	351,250
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,715	27,122
電子記録債務	34,481	36,159
短期借入金	10,905	12,597
1年内返済予定の長期借入金	2,523	4,339
未払法人税等	1,605	2,168
契約負債	33,358	36,305
風力事業損失引当金	512	512
事業再構築引当金	1,541	1,539
その他の引当金	744	583
その他	17,024	17,574
流動負債合計	137,412	138,902
固定負債		
長期借入金	29,118	25,949
引当金	44	45
退職給付に係る負債	11,174	11,372
資産除去債務	1,401	1,414
その他	8,569	8,788
固定負債合計	50,308	47,571
負債合計	187,721	186,473

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,799	19,818
資本剰余金	5,531	5,550
利益剰余金	131,093	133,722
自己株式	△2,315	△2,316
株主資本合計	154,108	156,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,956	4,821
繰延ヘッジ損益	△359	△1,491
為替換算調整勘定	1,168	1,981
退職給付に係る調整累計額	1,225	1,155
その他の包括利益累計額合計	4,991	6,467
非支配株主持分	1,536	1,533
純資産合計	160,636	164,776
負債純資産合計	348,358	351,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	103,649	110,184
売上原価	83,873	85,485
売上総利益	19,776	24,698
販売費及び一般管理費	16,666	18,913
営業利益	3,109	5,784
営業外収益		
受取利息	14	35
受取配当金	354	352
為替差益	295	336
固定資産賃貸益	287	176
持分法による投資利益	—	25
雑収入	409	294
営業外収益合計	1,362	1,220
営業外費用		
支払利息	109	105
持分法による投資損失	22	—
雑損失	67	115
営業外費用合計	199	221
経常利益	4,272	6,784
特別利益		
固定資産売却益	1	9
投資有価証券売却益	22	344
特別利益合計	24	353
特別損失		
固定資産除却損	185	99
品質不適切行為関連損失	449	142
特別損失合計	634	241
税金等調整前四半期純利益	3,662	6,896
法人税、住民税及び事業税	1,629	2,473
法人税等調整額	208	△419
法人税等合計	1,838	2,054
四半期純利益	1,823	4,842
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,760	4,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,823	4,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	1,865
繰延ヘッジ損益	△370	△1,132
為替換算調整勘定	1,472	849
退職給付に係る調整額	△80	△70
その他の包括利益合計	803	1,511
四半期包括利益	2,626	6,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,512	6,238
非支配株主に係る四半期包括利益	113	115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

Fine Crystal (H.K.) Co., Ltd. は、重要性が低下したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

当社の子会社である日本製鋼所M&E株式会社が製造する製品の一部につき、その製造過程で実施すべき検査の一部において、お客様の要求仕様から逸脱する検査数値を、関連仕様の範囲内に収まる数値とするなどの不適切な行為が行われていたことが2022年5月に社内調査により判明し、外部弁護士から構成される特別調査委員会の調査報告書を2022年11月に受領しました。

つきましては、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。現時点ではその影響額を合理的に見積もることが困難なため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(四半期連結損益計算書関係)

(品質不適切行為関連損失)

当社の子会社である日本製鋼所M&E株式会社（以下「M&E社」といいます。）が製造する製品の一部につき、その製造過程で実施すべき検査の一部において、お客様の要求仕様から逸脱する検査数値を、関連仕様の範囲内に収まる数値とするなどの不適切な行為（以下「不適切行為」といいます。）が行われていたことが2022年5月に社内調査により判明いたしました。

当社は、今般のM&E社での不適切行為の発覚を受けて、M&E社のみならず当社グループの品質保証体制の検証に取り組んでおり、加えて、外部弁護士から構成される特別調査委員会を設置し、調査を実施いたしました。これらに関連する費用等を品質不適切行為関連損失として計上しております。

なお、本件事案の今後の進捗次第では、顧客への補償費用等の発生により当社の連結業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点ではその影響額を合理的に見積もることが困難なため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業機械事業	素形材・ エンジニアリング 事業	その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	87,934	14,773	940	103,649	—	103,649
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	360	2,061	892	3,315	(3,315)	—
計	88,295	16,835	1,833	106,965	(3,315)	103,649
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	6,622	△1,405	△242	4,973	(1,863)	3,109

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,863百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業機械事業	素形材・ エンジニアリング 事業	その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	92,523	16,624	1,036	110,184	—	110,184
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	636	4,169	934	5,740	(5,740)	—
計	93,159	20,794	1,970	115,924	(5,740)	110,184
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	8,208	552	△91	8,669	(2,884)	5,784

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△2,884百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日～2023年9月30日)
産業機械事業	140,792	130,471
素形材・エンジニアリング事業	22,400	34,493
その他の事業	1,009	1,014
合 計	164,202	165,979

(2) 売上高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日～2023年9月30日)
産業機械事業	87,934	92,523
素形材・エンジニアリング事業	14,773	16,624
その他の事業	940	1,036
合 計	103,649	110,184

(3) 受注残高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日～2023年9月30日)
産業機械事業	233,096	248,346
素形材・エンジニアリング事業	42,652	60,071
その他の事業	208	132
合 計	275,958	308,549